

## 陳 情 文 書 表

令5陳情第8号	令和5年8月9日受理
件 名	ワクチン接種券送付について中止することを求める陳情書
陳 情 者	大磯町西小磯691-10 磯山 利華子 秦野市菩提245-18 深谷 昌子
陳 情 の 要 旨	
<p>メディアは報じていませんが、新型コロナワクチンの接種率が世界一の日本国民は、世界一のペースで死亡しています。打てば打つほど比例して死亡者が増加しています。</p> <p>また、新型コロナワクチンの後遺症に苦しむ方々が増えています。2023年の厚生労働省の厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会の発表ではワクチン接種後にお亡くなりになられた方は2,076人、後遺症に至っては36,441人、重篤者は8,627人となっています。</p> <p>現在、新型コロナワクチン接種による「健康被害救済制度」の申請受理件数は既に7,700件を超えており、更なる増加の一途をたどっていますが、厚生労働省では申請処理が追い付かず、救済を受けられずにいる方が4,700人以上もいます。</p> <p>2023年4月及び5月の新型コロナワクチン後遺症の患者の平均年齢は24歳弱です。10歳代も大変多いです。</p> <p>日本は世界に比べて圧倒的に多い接種回数となっています。海外の各国では、国民が危険性に気付き、2、3回で接種を止めました。既に、WHOは60歳未満の健康な人には接種を推奨していません。日本だけがワクチンによる被害を無視したままで4回、5回、6回と追加接種を続けています。</p> <p>国の方針に従うだけでなく、秦野市議会がこの結果を善とするのか。秦野市で接種券を送り続けることは、今後、秦野市民へのワクチン誘導となります。2年が経過して結果の出たワクチンに対して、働き掛けの責任を秦野市議会は取れるのでしょうか。</p>	

いよいよ、新型コロナワクチン被害者の訴訟も始まりました。秦野市民へ正しい情報を伝えていただきますようよろしくお願いいたします。

#### 陳情事項

- 1 ワクチン接種券の不送付へと働き掛けをすること。
- 2 審議結果にかかわらず、議会だよりに陳情書全文を載せる働き掛けをすること。